

平成31・令和元年度事業報告

昨年度も数多くの自然災害による電気施設の被害がありました。とりわけ、台風による被害に甚大なものがあり、その復旧のために多くの人員と膨大な資材が投入されました。

台風15号では、暴風により送電用鉄塔や多くの電柱が倒壊し、また、倒木により電線が広範囲にわたり切断され、長期間に及ぶ停電が発生しました。

台風19号では、豪雨により各地で河川が氾濫し、堤防の決壊により多くの電気施設の水没や流失が起きました。また、市街地では内水氾濫によりタワーマンションで大規模停電が発生しました。

このように、電気事業を取り巻く環境は、ライフラインとしての重要性はもとより、高度情報化社会においては社会インフラとして不可欠なものとの認識が向上し、災害発生時の早期復旧対策や被害を少なくするための減災対策の重要性も高まりました。

一方、当協会を取り巻く環境は、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開幕をひかえ、従前にも増して、電気保安の確保、電気事故防止、電気使用の合理化等が求められるようになり、協会では、公益目的事業を着実に実施するとともに、組織体制を強化するための事業や社会の信頼を確保するための啓発事業を実施しました。

しかしながら、令和2年の年明けから始まった、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、協会では、感染防止の観点から、2月・3月に実施予定の事業の多くを中止や延期する等、感染症拡大防止対策に積極的に取り組みました。

I. 公益目的事業

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

(1) 保安管理業務を行う者としての基礎的知識及び技術的な講義並びに実技を内容とした「保安管理基礎講習会」の開催（担当：基礎講習委員会）

ア 第1回 令和元年7月5日(金)～7月8日(月)

場 所 帝人株式会社 帝人アカデミー富士

電気管理技術者基礎コース 26名

高圧電気取扱者特別教育コース 1名

イ 第2回 令和元年11月8日(金)～11月11日(月)

場 所 帝人株式会社 帝人アカデミー富士

電気管理技術者基礎コース 28名

高圧電気取扱者特別教育コース 1名

※ウ 第3回 令和2年3月6日(金)～9日(月)

場 所 帝人株式会社 帝人アカデミー富士

「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」

(2) 保安管理業務に必要な最新の知識及び技術を修得するために、事故の防止対策、保安管理業務に関する新技術・新手法、電気保安に関する法令、電気使用の合理化に関する新技術等を内容とした「保安管理定期研修会」（第六期）の開催（担当：定期研修委員会）

- ア 第3回目 令和元年 5月22日(木) 12:30～16:35
場所 連合会館「大会議室」
受講者数 208名(会員200名、一般技術者8名)
- イ 第4回目 令和元年10月24日(木) 12:30～16:35
場所 ホテルレイクビュー水戸「飛天・鳳凰」
受講者数 132名(会員130名、一般技術者2名)
- ウ 第5回目 令和2年2月19日(水) 12:30～16:35
場所 連合会館「大会議室」
受講者数 230名(会員223名、一般技術者7名)

(3) 電気の保安全管理業務に係る専門的な技術や手法等に関する実技の習得を目的とした「保安全管理技術研修会」の開催(担当:基礎講習委員会)

ア 保安全管理技術研修会(東京開催)(東京東南支部・東京西北支部)

- (ア) 第1回 令和元年5月27日(月)
場所 公益財団法人鉄道弘済会 弘済会館
研修テーマ:「過電流継電器(OCR)」
(座学及び模擬盤等を使用した実技研修等)
受講者数 31名(一般技術者24名、会員7名)

- (イ) 第2回 令和元年8月26日(月)
場所 公益財団法人鉄道弘済会 弘済会館
研修テーマ:「地絡継電器(DGR)」
(座学及び模擬盤等を使用した実技研修等)
受講者数 29名(一般技術者25名、会員4名)

- (ウ) 第3回 令和元年12月20日(金)
場所 公益財団法人鉄道弘済会 弘済会館
研修テーマ:「耐電圧試験他」
(座学及び模擬盤等を使用した実技研修等)
受講者数 31名(一般技術者26名、会員5名)

イ 保安全管理技術研修会(千葉開催)(千葉支部)

- (ア) 第1回 令和元年9月27日(金)
場所 千葉職業能力開発促進センター ポリテクセンター千葉
研修テーマ:「耐電圧試験他」
(座学及び模擬盤等を利用した実技研修等)
受講者数 21名(一般技術者10名、会員11名)

2. 電気事故等についての調査・分析、公表事業(公2)

※(1) 電気技術者等を対象とした電気使用を取り巻く環境の変化、新器具・機器に対する技術の啓蒙と最新情報の周知をするために「技術講習会」を開催し、その成果を広く社会へ公表・周知する。(担当:技術安全委員会)

日時 令和2年3月19日(木) 13:00～16:30

場所 きゅりあん大ホール

テーマ ア. 電力関係技術のトピックスについて
イ. 認定・推奨 キュービクルについて
ウ. 高圧開閉器について ～事故事例～

「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止」

- (2) 集計資料や事故再発防止対策等に関するテキストの作成・配布
平成30年度安全キャンペーンテキストを作成し、全会員に配付した。
(配付部数 2,400部 担当：技術安全委員会)
- (3) 電気保安管理業務に関する専門的技術情報等に関する出版物の発行やホームページを活用しての公表
「電気管理技術」(会誌)を発行し、会員及び一般技術者に有料配付した。
(発行6回：発行部数1回あたり2,800部、 担当：広報委員会)
- (4) 一般の方々に、研修会・講習会への参加を呼びかける「令和元年度研修会・講習会のご案内ポスター」を作成・配付した。
(配付部数110部 担当：広報委員会)
- (5) 「受託施設の設備改善、改良実績」及び「非報告事故」に関する調査を行い、事故防止実績資料を作成・公表 (担当：技術安全委員会)
- (6) 「台風15号及び台風19号被害アンケート調査集計報告書」の作成・公表 (担当：技術安全委員会)

3. 電気安全に関するキャンペーン、「電気使用安全月間」への参画等による普及・啓発事業 (公3)

一般の方々に対する電気の安全及び使用の合理化に関する意識の普及・啓発を図るための事業

- (1) 「電気使用安全月間」期間中(8月)の主要行事として次の事業を実施した。
 - ア 電気安全講演会の開催(関東電気保安協会と共催)(担当：技術安全委員会)
 - 日時 令和元年8月7日(水) 13時00分～15時55分
 - 場所 北とびあ 2階 さくらホール
 - 演題(ア)「最近の電気事故について」
 - (イ)「危機管理」
 - 受講者数 532名
(会員247名、保安協会138名、一般147名)
 - イ 電気安全を呼びかける団扇、ポスターの作成・配布(担当：広報委員会)
 - 省エネ団扇の配布 13,100部
 - 電気安全ポスターの配布 14,510部
- (2) 「ホームページ」及び「電気新聞」等による広報を行うとともに、広報紙「Mi Rai」を自家用施設者に配付した。
(発行4回：発行部数1回あたり 72,700部、担当：広報委員会)
- (3) 「協会ご案内(パンフレット)」を発行した。
(発行部数 1,500部、担当：広報委員会)
- (4) 自家用施設の保守者及び連絡責任者向け「オレンジダイアリ」の発行
(発行部数 4,200部、担当：出版委員会)
- (5) 「ポリ塩化ビフェニル(PCB)廃棄物の早期処理に向けて」への協力「高濃度PCB廃止予定時期を決め、産業保安監督部へ管理状況届出書」の提出についての協力(環境省、経済産業省)
- (6) 電気安全教育資料(DVD)貸し出し
実績 10件 26タイトル

4. 技術相談・助言・支援事業（公4）

（1）電気事故や故障発生時における支援事業の実施

24時間稼働の「保安センター」において、自家用施設者等からの緊急相談・要請に対し、状況に応じ応動員を派遣し早期復旧・事故拡大防止を図った。

保安センター受信件数	730件
緊急電話受付件数	95件
緊急応動員出動件数	30件
受託者・代行者処理件数	57件
応動中止件数	8件
緊急電話以外の連絡件数等	635件

（2）技術相談、助言、支援事業

電気保安に関する法令、保安管理業務の手続き等に関する相談に応じた。

電気関係法令に関する事項

外部委託承認制度に関するもの	6件
保安規程に関するもの	5件
電気事故報告に関するもの	1件
電気設備の技術基準等に関するもの	3件
その他	9件

保安管理業務に関する事項

事務的内容に関するもの	29件
技術的内容に関するもの	3件
その他	28件

電気安全に関する技術的事項

受電設備に関するもの	2件
負荷設備に関するもの	1件
一般用電気工作物に関するもの	1件
その他	2件

電気使用合理化に関する事項

設備の運用方法に関するもの	1件
機器に関するもの	4件
その他	1件

II. その他の事業

1. 保安管理業務を希望する方を対象に、電気管理技術者としての要件等について入会希望者説明会を開催した。（開催回数11回 参加者105名）
2. 保安管理業務の向上と外部委託制度の維持に資するため、本部及び支部において他の保安法人との情報交換を行った。
3. 保安行政に係る委託事業等の検討委員会への参加
 - （1）産業構造審議会保安・消費生活用製品安全分科会 電力安全小委員会での審議
 - （2）電力安全小委員会 電気保安人材・技術WGでの審議

- (3) 需要設備専門部会、保安管理分科会及び保安管理小委員会での審議
- (4) 高調波抑制対策専門部会での審議
- (5) PCB廃棄物早期処理関係連絡会での審議
- (6) 低濃度PCB廃棄物の適正処理推進に関する検討会での審議
- (7) 電気施設等の保安規制の合理化検討に係る調査委員会（通信教育による資格取得制度導入に関する調査・検討）での審議
- (8) 電気保安・電気工事業界の認知度向上・入職促進に向けた協議会での審議

Ⅲ. その他

1. 会議関係

(1) 第49回定時総会

令和元年6月18日（火）京王プラザホテル 5階「コンコードAB」

・出席者数 544名（委任状提出数 1,313通）

・可決された議案

第1号議案 平成30年度決算報告承認の件
（監査報告）

第2号議案 理事・監事選任の件

第3号議案 平成31・令和元年度役員報酬額の件

第4号議案 会員の入会・退会等に関する規則の改正（案）

第5号議案 役員報酬等規程の改正（案）
（報告事項）

1. 平成30年度事業報告

2. 平成31・令和元年度事業計画

3. 平成31・令和元年度収支予算

(2) 理事会

ア 第427回通常理事会 令和元年5月14日

議決事項

・特別会員推薦の件

・第49回定時総会提案議案について

・平成31・令和元年度祝詞・電気安全顕彰贈呈者及び会長表彰の件

・支部長及び事業監査委員並びに委員会委員等の委嘱について

イ 第428回臨時理事会 令和元年6月18日

議決事項

・会長、副会長、専務理事の選定について

・業務執行理事、常務理事の選定について

・会長、副会長、専務理事及び業務執行理事の報酬について

・委員会、プロジェクト及び全技連等各担当・派遣理事について

・本部委員の選・解任について

ウ 第429回通常理事会 令和元年12月3日

議決事項

・協会諸規程類の改正（案）について

・臨時予算執行について

エ 書面提案による理事会 令和2年3月19日

議決事項

- ・第50回定時総会の開催について
- ・令和2年度事業計画（案）承認の件
- ・令和2年度収支予算（案）承認の件
- ・コンプライアンス規程（改正案）について
- ・交通費支給基準（改正案）について
- ・会員の入会・退会等に関する規則（改正案）について
- ・委員会委員変更について

(3) 業務運営会議

ア 第1回 平成31年4月2日

議決事項

- ・第49回定時総会提案議案について
- ・第49回定時総会見積の件
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・第39回電気安全講演会の講演者について
- ・基盤強化推進プロジェクト提案事項

イ 第2回 令和元年5月9日

議決事項

- ・第427回通常理事会提案議案について
- ・第49回定時総会の進行・任務分担についての提案
- ・第50回定時総会日程（案）
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件

ウ 第3回 令和元年5月14日

議決事項

- ・第427回通常理事会提案議案について
- ・第49回定時総会任務分担について
- ・業務運営会議申し合わせ事項（案）
- ・保安業務規程の改正（案）

エ 第4回 令和元年6月4日

議決事項

- ・第50回定時総会について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・外部表彰者の推薦について
- ・第49回定時総会関係

オ 第5回 令和元年6月11日

議決事項

- ・第49回定時総会関係

カ 第6回 令和元年7月2日

- ・会費滞納者に対する会員資格喪失について
- ・令和元年～2年度付託・諮問事項について（案）
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件

・会計一元化スケジュール及び会計の均一化について
キ 書面による決議 令和元年8月6日

議決事項

- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・本部保安センター第一次応動員変更について
- ・需要設備点検マニュアル作成部会の委員選出について

ク 第7回 令和元年9月3日

議決事項

- ・会計一元化全体概要(案)について
- ・受託物件の設備容量等の一斉点検について
- ・支部長会からの意見について
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・平成31年度・令和元年度決算及び令和2年度予算スケジュール(案)
- ・令和元年11月の業務運営会議について
- ・保安全管理基礎講習会講師変更のお願い
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件

ケ 第8回 令和元年10月2日

議決事項

- ・令和2年度事業計画の立案及び予算作成の基本方針について
- ・本部支部会計一元化・均一化関連について
- ・会員証(IDカード)の作成について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会希望者に対する承認の件
- ・年次点検アンケート(継続審議事項)について
- ・倫理規程運用マニュアルに基づく報告(埼玉支部)

コ 第9回 令和元年11月7日

議決事項

- ・第429回通常理事会提案議案について
- ・協会創立50周年記念事業実行予算(案)について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・本部支部会計一元化・均一化関連について
- ・「保安ネット」(電子申請)稼働に向けての受託施設照合確認他

サ 第10回 令和元年12月3日

議決事項

- ・第429回通常理事会提案議案について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・保安全管理基礎講習会受講者の審査結果について他
- ・認知症者等の対応について(答申)
- ・緊急応動費補助基準(案)について
- ・協会創立50周年記念行事関連
- ・会員証の販売価格決定について
- ・臨時予算執行について

シ 書面による決議 令和元年12月10日

議決事項

- ・保安全管理基礎講習会「再受講」と決定した2名については、「保留」として、改めて業務運営会議で審議することについて

・修了証発行までの手続きフローの周知・徹底について
ス 書面による決議 令和2年1月8日

議決事項

- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件

セ 第11回 令和2年2月4日

議決事項

- ・令和2年度事業計画・予算について
- ・入会保留者に対する再審議について
- ・「保安ネット」（電子申請）について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・基盤強化推進プロジェクト提案事項
- ・50周年記念事業の会員負担金について
- ・臨時予算の執行について
- ・広報委員会（広報部会）委員退会に伴う変更について
- ・コンプライアンス推進担当者提案事項等
- ・賛助会員（法人2社）の入会について
- ・窓口扱いの追加会員証の価格について

ソ 第12回 令和2年3月3日

議決事項

- ・新型コロナウイルス感染症の発生を踏まえたイベント開催の取扱い等
- ・第430回通常理事会提案議案について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員（法人2社）の入会について
- ・「保安ネット」（電子申請）について
- ・広報委員会（広報部会）委員の変更について
- ・基盤強化推進プロジェクト提案事項
- ・臨時予算執行について
- ・本部及び支部事務所の業務休業のお願いについて
- ・PCB含有機器の調査依頼について

タ 第13回 令和2年3月16日

議決事項

- ・新型コロナウイルス感染症の発生を踏まえた各支部全体会議等の開催
- ・書面審議による理事会資料（案）
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・令和元年度第3回保安管理基礎講習会受講申込者に対する特例の件
- ・保安ネット「電子申請」稼働開始に向けた（ご案内）（案）

2. 委員会等関係

(1) 理事・監事・支部長合同会議

ア.（令和元年5月14日）第427回通常理事会終了後、理事・監事・支部長合同会議を開催し、第49回定時総会提案議案及び報告事項ほかについて説明し、意見交換した。

- ・平成30年度入会希望者説明会実施報告
- ・保安業務規程の改正について

- ・第50回定時総会の日程について
- イ. (令和元年12月3日)第429回通常理事会終了後、理事・監事・支部長合同会議を開催し、委員会関係報告他について説明し、意見交換した。
- ・会員証の販売について
 - ・電子申請の利用説明会開催について
 - ・外部委員会報告
- (2) 支部長会 (開催回数 6回)
- 当協会が直面する課題等に対し情報提供と意見交換を行った。
- ・各支部倫理委員会報告に基づく情報交換・情報の共有を行った。
 - ・年次点検及び健康診断実施状況アンケートを実施し、履行状況を確認するとともに、問題点等について情報交換を行った。
 - ・台風の被害に係るアンケート調査を実施した。技術安全委員会が報告書を作成し、会員専用「所内情報システム」に掲載した。
 - ・「保安ネット」(電子申請)稼働に向けての受託施設照合確認を実施した。
 - ・新型コロナウイルス感染症の発生を踏まえた各支部全体会議等の開催について、各支部の対応方法を説明した。
 - ・その他
- (3) 総務委員会 (開催回数 9回)
- ・メール等を利用した応動動員検索方法の試験実施の成果を踏まえた応動システムの改善策について検討した。
 - ・倫理規程運用指針、コンプライアンス規程等、諸規程類の改正及び認知症者への対応について検討した。
 - ・入会希望者説明会を実施し、出席者に説明を行った。
 - ・点検マニュアル編集部会 (開催回数 5回)
(協会の統一した(仮称)月次点検マニュアルを作成し、主に実務経験が浅い会員に活用してもらおう。50周年記念式典の開催に合わせて配布する。)
- (4) 技術安全委員会 (開催回数10回)
- ・電気事故の再発防止に向けて検討し、「安全キャンペーンテキスト」を作成・配布した。
 - ・「受託施設の設備改善、改良実績」及び「非報告事故」(未然に防止された事故)に関する調査を行い、事故防止実績資料を作成した。
 - ・電気安全意識の高揚を図るため「電気安全講演会」を開催した。
(テーマ：(ア)最近の電気事故について(イ)危機管理)
- (5) 定期研修委員会 (開催回数 7回)
- ・第六期保安管理定期研修会を開催した。
 - ・一般電気技術者等の参加促進策を検討し、(公社)日本電気技術者協会会誌「電気技術者」及び(一社)日本電気協会新聞部「電気新聞」に案内を掲載した。
- (6) 広報委員会
- ・合同(3部会)委員会 (開催回数 1回)
 - ・広報部会 (開催回数 6回)
 - ・M i R a I 編集部会 (開催回数 4回)
 - ・ホームページ部会 (開催回数 1回、メーリングリストによる電子会議を
適宜開催)
 - ・会誌「電気管理技術」を発行した。

- ・「協会ご案内（パンフレット）」を発行した。
 - ・「会員募集案内（パンフレット）」を発行した。
 - ・「平成31・令和元年度研修会・講習会のご案内ポスター」を作成・配付した。
 - ・「平成31・令和元年度「電気使用安全月間ポスター」及び省エネ「団扇」を作成・配付した。
 - ・施設者とのコミュニケーションの充実を図るため「MiRaI」（広報紙）を発行した。
 - ・電子メール「グループ回報」を活用し協会ホームページを適宜更新している。
 - ・広報委員会合同会議、支部通信員会議を開催し、意見交換等を行った。
- (7) 基礎講習委員会（開催回数 7回）
- ・「保安全管理基礎講習会」を開催した。
 - ・「保安全管理技術研修会（東京開催）」を開催した。
 - ・「保安全管理技術研修会（千葉開催）」を開催した。
- (8) 出版委員会（開催回数 9回）
- ・お客さま向け手帳「オレンジダイアリ2020」（令和2年版）を発行した。
 - ・「高圧受電設備の保守管理（かんりのツボ）改訂版」を編集した。
 - ・「法・令等の改正に対する情報データの集約」
 - ・記念誌編集部会（開催回数 7回）
（「法人化50年のあゆみ」を編集した。）
- (9) 基盤強化推進プロジェクト（開催回数10回）
- ・会計一元化スケジュール及び会計の均一化について
 - ・会計一元化業務の制度及び整備・調整項目について
- (10) 法人化50周年記念事業実行委員会（開催回数 5回）
- ・法人化50周年記念式典の開催計画の策定、記念事業の検討、その他
 - ・記念誌編集部会と連携し、「法人化50年のあゆみ」の発行に向けて検討した。

3. その他

(1) 外部団体等への役員・委員の派遣

ア 役員への派遣

- (ア) 一般財団法人電気工事技術講習センター(理事及び評議員)
- (イ) 一般財団法人電気技術者試験センター(監事及び評議員)
- (ウ) 公益社団法人全関東電気工事協会(理事)
- (エ) 公益社団法人日本電気技術者協会(理事)
- (オ) 同 関東支部(運営委員)
- (カ) 一般財団法人電気安全環境研究所(評議員)
- (キ) 全国電気管理技術者協会連合会（会長代行、副会長他）

イ 委員への派遣

- (ア) 日本電気技術規格委員会
 - ・運営会議及び技術会議
- (イ) 一般社団法人日本電気協会
 - ・澁澤委員会澁澤賞受賞者選考委員会
 - ・電気設備技術基準性能規定化検討調査委員会 需要設備作業会
 - ・高圧分科会
 - ・高調波抑制対策専門部会

- ・保安管理分科会
 - ・キュービクルJ I S原案作成委員会
 - ・保安管理小委員会
 - (ウ)一般社団法人日本電気協会・関東支部
 - ・電気安全関東委員会 常任委員会
 - ・同 表彰選考委員会
 - ・同 広報推進委員会
 - ・関東地区電気使用合理化委員会
 - ・電気安全向上連絡会議
 - (エ)一般財団法人電気工事技術講習センター
 - ・電気工事技術情報委員会
 - (オ)日本電気計器検定所
 - ・関東地区証明用電気計器対策委員会
 - (カ)電気安全全国連絡委員会
 - ・電気安全月間連絡会議
 - ・電気安全パンフレット制作委員会
 - ・電気安全ビデオ制作委員会
 - (キ)公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団
 - ・令和元年度低濃度P C B廃棄物の適正処理推進に関する検討会
 - (ク)令和元年度電気施設等の保安規制の合理化検討に係る調査委員会及びWG
 - (ケ)電気保安・電気工事業界の認知度向上・入職促進に向けた協議会及びWG
 - (コ)全国電気管理技術者協会連合会
 - ・保安問題研究委員会
- (2) 会員及び受託件数の推移

令和元年度の会員数及び受託件数の推移は次のとおりである。

	通常会員数	受託件数	平均受託件数
令和2年3月31日現在	2, 223名	75, 187件	33.8件
平成31年4月1日現在	2, 242名	76, 512件	34.1件
増加数	△19名	△1, 325件	
増加率	△0.8%	△1.7%	

なお、入会者は78名、退会者は97名(うち死亡による者14名)である。

(3) 賛助会員の推移

	賛助会員数	法人数	個人数
令和2年3月31日現在	34	6社	28名
平成31年4月1日現在	27	5社	22名

なお、入会者は個人11名、退会者は個人5名(うち3名は通常会員として入会)

(4) その他

- ・会員の健康診断等受診状況及び受託施設の年次点検実施について調査した。
- ・「保安ネット」(電子申請)稼働開始に向けた受託施設の照合確認を行った。
- ・台風の被害に係るアンケート調査を実施した。
- ・一般財団法人関東電気保安協会と電気保安管理業務に関するP C B処理促進検討連絡会を開催した。(開催回数 3回)

(5) 外部表彰

ア. 黄綬褒章		1名
イ. 電気保安関係永年勤続者	経済産業大臣表彰	1名
ウ. 同	関東東北産業保安監督部長表彰	3名
エ. 同	電気安全関東委員会委員長表彰	5名
	(自家用電気施設者	1社)

IV. 支部関係

支部における事業活動報告

基盤強化に向け効果的で実効性のある、組織体制の確立を図り保安管理技術の啓発、電気保安意識の高揚等、各支部において以下の事業を実施した。

東京東南支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

保安業務の基礎的知識及び技術的な講義の受講並びに実技の習得を目的とした事業の実施及び研修会等に参加した。

(1) 実技講習会 令和元年7月24日（水） すみだ産業会館8階

講習テーマ 「PLC（シーケンサ）について」	講師	8名
「スマートフォンにエクセルを入れて使ってみよう」	講師	4名
「IoTを構成する特定小電力無線について」	講師	1名
「VCBの精密点検について」	講師	6名
「計器の校正（クランプ、メガ等の校正）」	講師	3名

出席者 支部会員112名、他支部会員10名、一般5名、合計127名

(2) 例会時を利用した技術研修（一般技術者も対象）

①令和元年5月21日（火）日本教育会館 会員参加者 64名

研修内容 新電力 低圧電力の販売開始について 講師 ダイワハウス
省エネサポートサービスについて

講師 東京電力エナジーパートナー 法人営業部

②令和元年6月26日（水）日本教育会館 会員参加者 86名

研修内容 第1～第4地区の現場体験談の発表 講師 所属会員

③令和元年10月23日（水）日本教育会館 会員参加者 77名

研修内容 第5～第8地区の現場体験談の発表 講師 所属会員

④令和元年11月26日（水）日本教育会館 会員参加者 60名

研修内容 第2弾「がん治療（医療制度）」セミナー

講師 損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険
エレクトクスサービス

⑤令和元年12月9日（月）お茶の水ホテルジュラク 会員参加者 88名

研修内容 せまりくる大水害の危機 講師 土屋信行氏

⑥令和2年1月28日（火）日本教育会館 会員参加者 76名

研修内容 安全キャンペーン 講師 本部技術安全委員

(3) 研修会の開催 開催数3回

①令和元年6月25日（火）、7月22日（月）第5地区研修会

研修内容 VCB/LBSの保守点検と更新 三菱 FATEC トレーニングスクール

会員参加者 合計 28名

②令和元年7月23日(火) 第1地区研修会
研修内容 低濃度PCB処理施設見学・研修 J&T環境 横浜エコクリーン
会員参加者 14名

③令和元年9月24日(火)、25日(水)
研修内容 電源開発 沼原発電所見学・研修
会員参加者 合計54名

(4) 講師の派遣

①第1回保安管理技術研修会
令和元年5月27日(月) 弘済会館 講師 3名
内容 過電流継電器試験 座学及び実技研修

②第2回保安管理技術研修会
令和元年8月26日(月) 弘済会館 講師 5名
内容 地絡継電器試験 座学及び実技研修

③第3回保安管理技術研修会
令和元年12月20日(金) 弘済会館 講師 5名
内容 耐圧試験他 座学及び実技研修

④城南職業能力開発センターへ派遣 講師 2名

(5) 広域災害対策訓練の実施(令和元年9月1日(土))

2. 電気事故等に関する調査、情報収集、分析・公表事業(公2)

安全キャンペーン 令和2年1月28日(火) 日本教育会館
演目「安全キャンペーンテキスト」による事故事例の紹介、原因分析、再発防止
対策の公表 参加者 72名

3. 電気安全キャンペーン「電気使用月間」への参画等の普及事業(公3)

- (1) 団扇、ポスター、パンフレット等の設置者への配布
- (2) 広報紙「MiRaI」の設置者への配布

4. 技術相談、助言、支援事業(公4)

- (1) 受信件数 8件
- (2) 内容 技術基準に関する質問 0件
保安管理に関するもの 8件
電気使用合理化に関するもの 0件

5. 会員の保安管理業務を支援する事業(他1)

- (1) 情報交換会 令和元年12月9日(月) お茶の水ホテルジュラク
出席者 111名(うち支部会員外23名)
- (2) 入会希望者面接 4回 入会希望者 4名
令和元年5月15日(水)、11月19日(火)
令和2年2月27日(木)、3月18日(水)

(3) 各外部団体への参加状況

- ①東京都電気工事工業組合(足立地区本部)意見交換会
(令和2年1月15日 会員出席者数 1名)
- ②東部電設工業協同組合ならびに都工組(江東・墨田・江戸川・葛飾地区本部)
情報交換会(令和2年1月21日 会員出席者数 1名)

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）

（1）倫理委員会 開催回数 4回

（2）例会、地区会において職務倫理確立のための情報提供、資料配布

東京西北支部

1. 保安管理技術等の普及や人材育成に関する事業（公1）

（1）電気取扱者安全衛生特別教育講習会の開催

①開催日 3月5日（木）新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
演題等 低圧講習（講義及び実技）

②開催日 3月9日（月）、10日（火）新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
演題等 高圧・特別高圧講習（講義及び実技）

（2）保安管理セミナーの開催 支部例会を利用した技術、安全等研修会の実施

①開催日 5月28日（火）出席者数 72名
演題等 省エネサポートサービスについて

②開催日 7月23日（火）出席者数 81名
演題等 VCBメンテナンスについて

③開催日 8月21日（水）出席者数 72名
演題等 端末・接続材料について

④開催日 9月25日（水）出席者数 93名
演題等 安全キャンペーン

⑤開催日 10月23日（水）出席者数 79名
演題等 事故集計資料から見た高圧ケーブルの事故の特徴と問題点

⑥開催日 11月19日（火）出席者数 75名
演題等 絶縁監視装置通信規格について

⑦開催日 12月17日（火）出席者数 74名
演題等 自家用波及事故状況・災害事件事例・配電設備劣化診断について
演題等 PCB処理について

（3）現地研修会の開催

開催日 9月30日（月）出席者数 29名
視察等 東京ガス 袖ヶ浦工場

（4）講師派遣

5月27日（月）開催の保安管理技術研修会（東京開催）に講師6名を派遣
演題等 過電流継電器試験 座学及び実技研修

8月26日（月）開催の保安管理技術研修会（東京開催）に講師6名を派遣
演題等 地絡継電器試験 座学及び実技研修

12月20日（金）開催の保安管理技術研修会（東京開催）に講師6名を派遣
演題等 耐電圧試験他 座学及び実技研修

2. 電気事故等についての資料収集、分析、公表に関する事業（公2）

調査項目 波及、感電事故等

公表方法 安全キャンペーンの開催（9月25日）及び支部例会時

演題等 「事故情報の分析と事故再発防止について」

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及、啓発に関する事業（公3）

（1）電気安全月間活動において、次の活動を実施した。

①電気使用安全月間ポスター及び省エネ推進PR用団扇の配布

- ②地絡保護装置付き高圧開閉器（PAS等）設置の推奨
- (2) 支部例会等により常に電気安全や電気使用合理化についての広報活動を実施した。
 - ①支部例会時を利用した技術、安全等研修会の実施。
- (3) 事業場における、節電等に関する助言ポスター配布
 - ①広報誌「M i R a I」の配布

4. 電気に係る技術的事項等についての相談、助言、支援に関する事業（公4）

受信件数		8件
主たる項目	相談、指導	1件
	支援	0件
	その他	7件

主な内容 ①電気管理技術者の業務について
②点検後の問題調査について

5. 会員の保安管理業務の支援に関する事業（他1）

(1) 活動概要

- ①関係機関との協調 電気安全各地区委員会
電気使用合理化各地区委員会
- ②入会希望者面接 開催回数 3回 3名
5月18日（土）・8月10日（土）・9月14日（土）
- ③業務運営マニュアル等勉強会の開催
5月28日（火）新入会員対象
11月16日（土）副支部長、事業監査委員対象
- ④制度高度化ワーキンググループ支部会議 開催回数 5回
- ⑤各種保険及び自動車保険についての説明

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）

- (1) 支部例会においての情報の提供
- (2) 倫理委員会（モラル推進委員会）の開催 事業運営会終了時から開催
 - ①倫理規程抵触会員について
 - ②適切な保安管理業務の遂行について
 - ③安否確認兼防災訓練について
- (3) ハラスメント防止研修 8月21日（水）72名

7. その他の事業

- (1) 東京東南・西北支部事務所の運営方法について討議を実施した。
- (2) 4月23日（火）第4回通常全体会議を開催し、各議案の審議を受けた。

多摩支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

電気安全の維持・向上及び事故防止を図るため、以下の事業を行った。

(1) 技術講習会の実施（支部主催）

令和2年2月12日（水）たましんR I S U R Uホール

出席者 114名（一般 12名）

演題 太陽光発電のメンテナンス、ケーブル端末の説明

- (2) 主任技術者セミナーへの参加促進（本会協賛）
令和2年3月3日（火）八王子市芸術文化会館他
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- (3) 外部機関へ出向き「職業紹介」を実施
協会案内パンフレットを八王子訓練校に届け説明した。（令和2年3月）
- (4) 他支部との合同講演会（継続検討）

2. 調査・分析・公表事業（公2）

本会・支部技術安全委員による電気事故事例等の情報収集・分析を行い事業運営会で公表・報告し安全意識の向上・啓蒙を図った。

また、以下行事への出席促進を図った。

- (1) 令和2年度技術講習会への出席促進（本会主催）
令和2年3月19日（金） きゅりあん大ホール
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- (2) 電気事故等の情報収集・分析し、再発防止策を周知する。

3. 普及・啓発事業（公3）

電気安全・電気使用合理化等の意識の普及・啓発を図るため、以下の事業を行った。

- (1) 安全講習会の実施（支部主催）
令和元年8月23日（金）立川グランドホテル
出席者 169名（一般27名）
演題・自家用波及事故の原因と防止対策について
 - ・接地設計と接地抵抗測定技術
 - ・安全キャンペーン他
- (2) 令和元年度電気安全講演会への参加促進（本会共催）
令和元年8月7日（水）きゅりあん8階大ホール出席者 31名
演題・最近の電気事故について
- (3) 団扇・ポスターの配布協力による広報活動
 - ・団扇有償配布 628枚
月次点検時にお客様へお届けして安全意識の高揚を図った。
 - ・団扇無償配布 720枚
多摩地区各市町村の夏祭り・盆踊り大会及びコミュニティーセンターへ配布して一般の方に電気安全の啓蒙を実施した。
 - ・ポスター800枚を月次点検時にお客様へお届けして安全意識の高揚を図った。
- (4) 「M i R a I」の配付協力による広報活動4回／年配布
（春・夏・秋・新年号）5,500部／号 配付部数22,000部
- (5) ホームページの活用による広報活動
随時更新作業を実施した。 アクセス回数2,200回／年
- (6) 一般向け講習会、電気安全等の広報活動
M i R a I を参考に冊子を作成し、立川市市民課窓口サービスセンター（立川タクロス）及び八王子市八王子駅南口総合事務所（オリンパスホール八王子）に配置した。 4回／年
- (7) 公的な場で電気安全等アピール 1回
- (8) ブレーカー操作方法等シールを作成して配布（継続検討）
- (9) 一般公衆向けに主任技術者の必要性、月次点検、年次点検の説明資料作成、配布

4. 相談・助言・支援事業 (公4)

(1) 施設者等からの電気保安に関する相談・支援に応じた。

- ・電気関係法令に関する事項 0件
- ・保安管理業務に関する事項 7件
- ・電気安全に関する技術的事項 0件
- ・電気使用合理化に関する事項 0件 計7件

(2) 保安センターからの応動を実施した。

平成31年4月～令和2年3月 0件

(3) 支部事務所内の電気相談機能充実と拡大(継続検討)

(4) HPに看板を出して電気相談室を広く告知した。

(5) 災害発生時などに対応するために、緊急連絡網の整備・訓練を行った。

令和2年3月1日実施

5. 会員の業務支援事業 (他1)

会員の保安管理業務支援のため、以下の事業を行った。

(1) 安全祈願祭

令和2年1月12日(日) 高幡不動尊 出席者: 会員98名、来賓28名

(2) 事業運営会

平成31年4月19日(金)～令和2年3月24日(火)

支部事務所他 計10回

出席者 支部役職者・本会役員・本会委員

(3) 小事業運営会

平成31年4月12日(金)～令和2年3月31日(火)

支部事務所他 計29回

出席者 支部長・副支部長・事務局、他

(4) 地区例会

平成31年4月～令和2年3月 各地区の指定場所

1地区例会7回 2地区例会8回 3地区例会7回 4地区例会7回

5地区例会7回 6地区例会7回 7地区例会8回 8地区例会7回

(仮称)支部例会 10月28日に実施

(5) 入会希望者の面接と支援を実施 計7名

(6) 一般財団法人関東電気保安協会との懇談会

令和元年7月23日(火) 立川グランドホテル 出席者 8名

(7) 各地区で新規会員に対して、諸手続き等の相談を支部委員により対応した。

(8) 全体会議、講習会等で新規会員との情報交換を行った。

6. 会員の職務倫理確立のための事業 (他2)

支部長会報告・保安監督部のホームページ等から情報収集し、事業運営会・地区例会で法令遵守の再認識を周知した。

山梨支部

1. 研修、セミナー、人材育成事業 (公1)

(1) 保安管理技術研修会(OCR・DGR等のリレー試験実技研修会)

実施日: 令和元年8月26日

場所: 山梨県電気会館2階研修室

参加者: 5名

- (2) 広域災害対策無線通信訓練及び会員動向調査
 - 実施日：令和元年8月30日
 - 場所：山梨県電気会館1階支部事務所及び県外各地
 - 参加者：65名（内無線通信相手方4名）
- (3) 高校生を対象にした現地保安管理研修会
 - 開催日：令和元年10月21日～11月13日まで（内4日間）
 - 場所：山梨県立韮崎工業高校及び会員受託事業所
 - 参加者：高校生8名、派遣講師8名
- (4) 保安管理一般研修会（工場見学他現地研修会）
 - 開催日：令和元年10月23日
 - 場所：山梨日日新聞社新聞印刷センター
 - 参加者：25名（内一般技術者及び個人賛助会員0名）
- (5) 保安管理一般研修会（太陽光発電システムのメンテナンス）
 - 開催日：令和元年11月27日
 - 場所：山梨県電気会館2階研修室
 - 参加者：43名（内一般技術者及び個人賛助会員1名）

2. 電気安全キャンペーン「電気使用安全月間」への参画等の普及・啓発事業（公3）

- (1) P A S 勸奨の実施依頼
 - 実施日：令和元年7月30日
 - 場所：東京電力パワーグリッド(株)制御グループ
 - 依頼数：22事業所
- (2) 電気安全街頭キャンペーン
 - 実施日：令和元年8月1日
 - 場所：甲府駅南口
 - 参加者：23名
- (3) 電気安全キャンペーン講演会
 - 実施日：令和元年9月26日
 - 場所：山梨県電気会館2階研修室
 - 参加者：43名（一般技術者及び個人賛助会員1名）
- (4) 保育園電気安全点検
 - 期間：令和元年10月24日～11月5日（内3日間）
 - 場所：山梨県内の5施設
 - 参加者：延べ11名

3. 技術相談、助言、支援事業（公4）

- (1) ホームページを活用しての電気保安に関する相談、苦情等の収集
 - 期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日
 - 相談件数：0件
 - 構成員：4名
- (2) 年末年始緊急応動体制の確立
 - 期間：令和元年12月28日～令和2年1月5日
 - 対象：支部会員受託事業所
 - 構成員：10名
- (3) 保護具の耐圧試験
 - 開催日：令和2年3月25日

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、延期とした。

試験数：10品（一般事業者より0品）

4. 会員の保安管理業務の支援事業（他1）

（1）新入会員懇話会

開催日：令和元年8月26日
場所：山梨県電気会館1階会議室
参加者：17名

5. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）

（1）倫理学習会

開催日：令和2年2月26日
場所：山梨県電気会館2階研修室
参加者：42名

神奈川支部

1. 保安管理技術等の普及や人材育成に関する事業（公1）

（1）支部技術安全講習会

保安管理業務に関する定例講習会を開催し、技術者のレベル向上を図った。
令和元年10月21日（月） かながわ労働プラザ
受講者 228名（内、一般 15名）

演題：・安全キャンペーン

- ・東京電力パワーグリッドの事業概要
配電エンジニアリングセンターの保有技術と活用事例
PCB廃棄物に関するワンストップサービス
- ・太陽光発電保安管理の注意点
- ・犯罪被害者のサポートと安全運転

（2）現地研修会・勉強会・セミナー

①本部電気安全講演会に参加した。

令和元年8月7日（水） 北とびあ2F さくらホール
神奈川支部会員参加者 57名

（3）広域災害対策訓練

地震等災害発生時の広域にわたる設備点検の訓練を実施した。
令和元年8月29日（木） 訓練動員数 105名
同時に地区会員の安否確認を実施した。

（4）技術討論会

優れた技術や知見を持つ会員により討論会を行い、成果を会員に告知して支部全体の技術的な底上げを図った。

討論テーマ：キュービクルのサビについて

令和元年9月27日（金） 出席者 12名（内、討議者 6名）

（5）講師派遣（外部団体の要請により講師を派遣する。）

（一財）電気工事技術講習センター等の関係団体に講師6名を派遣した。

2. 電気事故についての調査、資料収集、分析、公表に関する事業（公2）

（1）直近の事故事例を調査・分析し、都度事業運営会にて発表した。

（2）本部作成の安全キャンペーンテキストを配布し、電気事故防止施策を推進した。

- (3) 微量PCB入り機器に関する情報を収集し、公表した。
- (4) 支部技術情報誌「電気管理神奈川 第19号・第20号」を発行し、技術情報を公表した。
- (5) 関係諸団体と連携して、電気保安に関する情報を収集し、公表した。
 - ①(一財)関東電気保安協会神奈川事業本部との定例懇談会を実施した。
 - 第1回 平成31年4月15日(月) 支部12名、保安協会12名
 - 第2回 令和元年10月31日(木) 支部12名、保安協会14名、
神奈川県電気工事組合 5名

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及・啓発に関する事業(公3)

- (1) 電気安全月間に参画し、次の活動を行った。
 - ①省エネ「団扇」「ポスター」を配布し、電気安全意識の高揚を図った。
 - ②電気使用安全月間「電気安全講演会」を受講した。
 - 令和元年8月7日(水)：北とぴあ2Fさくらホール
 - ③次により、常時、電気安全や電気使用の合理化について広報活動を行った。
 - ア 支部ホームページを常に最新状態にして、協会事業をアピールした。
 - イ 支部ホームページのセキュリティを向上するため、SSL化を行った。

4. 電気に係る技術的事項等についての相談、助言、支援に関する事業(公4)

- (1) 電気保安相談窓口にて、広く一般の相談に応じた。相談件数19件
- (2) 支部保安センターを継続させた。
- (3) 本部総務課田中課長を講師に招き、本部応動責任者会議を開催して、緊急出動員の意識の向上・充実を図った。
 - 令和元年7月11日(木) 参加者 26名

5. 会員の保安管理業務の支援に関する事業(他1)

- (1) 会員相互の情報の共有化・高度化による共通意識を育成し、会員の相互援助・協力体制を発展維持するため、支部技術安全講習会を開催した。
- (2) 国の自家用電気工作物の保安に関する施策や電気使用の合理化に関する施策についての必要情報を会員に周知するため以下の会議を毎月開催した。
 - ①毎月20日前後に、支部において事業運営会を開催した。
 - ②事業運営会開催後おおむね10日以内に各地区例会を開催し、会員に対して必要な情報の伝達を行った。また、会員からの意見・要望を収集して会員の業務を支援した。
 - ③なお、情報伝達要領の新たな試みとして令和2年2月21日の事業運営会は公開事業運営会として開催した。通常の実業運営会では、会場の都合からオブザーバーを1~2名に限定していたが、より広い会場(磯子区民センター 杉田劇場 定員300名)を使い、通常の実業職者40名以外はすべてオブザーバー自由参加とした。そこで会員証のQRコードリーダーで取り込むことで、実業職者及びオブザーバーの出席確認を行い、煩雑な受付業務の効率化を試みた。
 - ④また、新型コロナウイルス感染拡大防止の国の方針に従い、令和2年3月23日の事業運営会は、狭い会議室に多人数が集合して会議を行う形態を取りやめ、四役のみが支部会議室に集合し、その他の実業職者はメール等で情報交換を行う新たな試みを行った。
- (3) 入会申込者に対する面接を定期的(奇数月)に開催し、入会希望者の拡大を図った。
 - 面接回数5回(3月なし)、被面接者 16名、本年度入会者 20名

- (4) 他支部との情報交換を行い、協調を図った。
- (5) 関係諸団体の行事、講演会、情報交換会等に参加した。
- (6) 協会事業及び支部運営の周知の為、事業運営会にオブザーバーが出席した。
- (7) 自家用受託施設の受託要請は19件あり、『神奈川支部受託施設配分規程』に基づき処理し、その内6件を受託した。

6. 会員の職務倫理に関する事業（他2）

会員の職務倫理を確立するため倫理委員会を開催し、必要な情報を提供した。

静岡支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

- (1) 9月13日：支部災害対策訓練 静岡支部事務所 会員95名中
大規模地震発生を想定した広域災害対策訓練を実施 93名が連絡
- (2) 6月21日：第40回電気安全セミナー 富士（ロゼシアター）受講者12名
- (3) 11月19日：第41回電気安全セミナー 沼津（沼津卸商社センター）
受講者13名
- (4) 2月18日：一般電気主任技術者セミナー 沼津（沼津卸商社センター）
受講者25名

2. 意識啓発事業（公3）

- (1) 5月28日：静岡県東部電気工事協同組合 電気安全講習会
東部電気工事協同組合富士支部 受講者40名
- (2) 10月6日：D o l i g h t フェスタ2019協賛
昭和自動車学校当協会ブース 367名
「D o l i g h t フェスタ2019」に協賛し、通学路の街灯設置の協力、漏電遮断器の取り扱い等電気安全の啓蒙を図る。
- (3) 10月24日：第1回倫理委員会 ニューウェルサンピア沼津
沼津地区36名 富士地区41名

3. 会員の業務支援業務（他1）

- (1) 10月24日～25日：令和元年度技術研修会 ニューウェルサンピア沼津
沼津地区36名 富士地区41名
- (2) 1月23日：静岡支部賀詞交換会 ホテル沼津キャッスル
沼津地区33名 富士地区35名
- (3) 6月28日：保安協会との懇談会 2名
東京電力（沼津、富士支社）との懇談会 1名
東部電気工事共同組合との懇談会

4. その他各行事

- (1) 4月23日：第9回静岡支部通常全体会議 ホテル天坊 会員87名
- (2) 6月18日：第49回定時総会（本部）京王プラザホテル 会員11名
- (3) 8月 7日：第39回電気安全講演会 北とびあ 会員 7名
- (4) 10月24日：静岡支部臨時全体会議「標準支部規約」の報告、
標準支部規約の変更確認報告
ニューウェルサンピア沼津 沼津地区36名 富士地区41名
- (5) 1月23日：新春賀詞交換会（本部）ホテルニューオータニ 会員 9名

埼玉支部

1. 保安全管理技術者等に対する研修、人材育成に関する事業（公1）

電気の保安に関する専門的技術や知識等の向上を図り、社会における電気事故の防止、並びに人材を育成するため、次の事業を実施した。

(1) 安全大会の開催

開催日 令和元年7月4日(木)

開催場所 さいたま市プラザノースホール

出席者 計232名

・会員214名、来賓(本部/他支部等)11名、
一般 7名

支部会員出席率 55%

講演内容

- ・「非常用自家発電設備の基礎と維持・管理」
一般社団法人 日本内燃力発電設備協会 越石 康久 様
- ・「薬立つ話」
一般社団法人 埼玉県薬剤師会 斉藤 祐次 様
- ・「漏電探査機について」
株式会社 戸上電機製作所 大橋 祐介 様
- ・「近年の自家用設備が起因した配電線事故事例と災害事例」
東京電力パワーグリッド株式会社 薄井 貴之 様

(2) 広域災害対策訓練

実施日 令和元年8月30日(金)

訓練内容

- ・集合訓練 343名/401名 ➡ 参加率86%
- ・災害用伝言ダイヤル訓練
- ・メール連絡訓練 地区長ベースで実施

(3) 安全祈願

令和2年1月28日(火)

大宮氷川神社

(4) 四支部合同技術安全講習会(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

埼玉・栃木・群馬支部並びに茨城支部の4支部合同として開催

開催予定日 令和2年2月26日(水)

(5) トレーニング盤研修及び新入会員講習会

①令和元年7月 「前期保護継電器トレーニング盤研修」 ➡対象者6名

②令和元年9月 「前期新入会員講習会」

③令和2年2月 「後期保護継電器トレーニング盤研修」 ➡対象者5名

④令和2年2月 「後期新入会員講習会」

⑤令和2年3月 「保護継電器トレーニング盤研修」 一般向け対応 ➡対象者2名

(6) 他支部開催の技術安全講習会への出席

10月22日(火) 神奈川支部主催技術安全講習会に技術安全委員1名出席

(7) 講師派遣

埼玉県立高等技術専門校他8施設へ講師9名を派遣した。

職業能力開発センター、川越高等技術専門校、川口高等技術専門校、春日部高等技術専門校、熊谷高等技術専門校、電気工事技術講習センター、埼玉県電気工事工業組合、コムシスシェアード(株)

(8) 人材育成

埼玉県立工業高等学校に電験三種受験準備テキストの贈呈を行った。

- ・令和元年6月11日(火) 大宮工業高等学校

・令和元年7月30日（火）川越工業高等学校

群馬支部

1. 講座・セミナー、育成事業（公1）

（1）四支部合同技術安全講習会

令和2年2月26日（水）大宮ソニックシティ小ホール

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

（2）普通救命講習会を東毛地区で地域の消防署の協力により実施した。

第1回 令和元年11月28日（木）

第2回 令和元年12月5日（木）

（3）緊急集合訓練を災害対策委員の指導の下、地区毎に行った。

令和元年9月に実施

2. 安全キャンペーン等（普及啓発事業）（公3）

（1）安全講習会の開催

令和元年10月25日（金）に勢多会館大ホールにて開催した。

出席会員 141名 欠席7名 出席率95.3% 一般参加者7名

演題

「蓄電池の基礎知識と保守点検」

講師：株式会社ジーエス・ユアサフィールドディング

北関東営業所 関口 崇 様

「交通事故防止」

講師：前橋警察署

交通安全課 高野辺 愛 様

「電力設備における劣化診断技術の紹介及び身近な困りごとの解決について」

講師：東京電力パワーグリッド株式会社 群馬総支社

広域業務グループ副長 飯塚 利行 様

「高濃度・低濃度PCB廃棄物の安心・安全な処理と手続の流れについて」

講師：株式会社ピースノート

環境事業部 玉居子 大輔 様

（2）令和元年8月1日（木）群馬県電気工事工業組合主催による「電気安全啓発キャラバン隊」に関東電気保安協会と共に参加した。

群馬県庁、東京電力パワーグリッド株式会社群馬総支社、高崎市役所、藤岡市役所、富岡市役所、安中市役所を巡回した。

群馬支部より武井副支部長、富沢高崎地区長、山崎西毛地区長、小松原広報委員長が参加した。

（3）電気使用安全月間関係行事参加

県内公共施設及び関連団体へ団扇（380枚）の配布を行った。

3. 相談・助言・支援（公4）

（1）群馬支部ホームページの維持・管理

技術安全広報活動の情報提供を行った。

4. 会員の業務支援（他1）

（1）新入会員講習会を運営委員会及び技術安全委員会の主催で行った。

第1回 令和元年9月17日（火） 5名

第2回 令和2年3月25日(木) 2名
同日に令和元年度新入会員7名を対象に規約・諸規定の説明と継電器試験の実技講習会を実施した。

5. 職務倫理の確立(他2)

(1) 倫理委員会

倫理委員会調査部会開催 6回

栃木支部

1. 電気技術者を対象とした研修会、講習会、セミナーの開催等による専門的技術や知識等の普及や人材を育成する事業(公1)

(1) 第1回保安管理技術一般研修会

- ・開催日 令和元年9月19日
- ・出席人数 87名(会員:74名 一般:13名)
- ・演題「太陽電池発電使用前自己確認の測定と保守点検測定」
日置電機(株) イノベーションセンター 新分野創出担当 山崎 明氏

(2) 四支部合同技術安全講習会

- ・開催日 令和元年2月26日(水) 大宮ソニックシティ
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(3) 令和元年度電気主任技術者セミナーへの参加促進

- ・開催日 令和2年3月5日(木)
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(4) 令和元年度技術講習会への参加促進

- ・開催日 令和2年3月19日(木)
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

2. 電気事故等の原因や電気設備の改善事例等に関して、実態調査や資料を収集し、分析・公表する事業(公2)

事故情報の分析と事故再発防止等に関するテキストの配付

(1) 「安全キャンペーン・事故情報の分析と事故再発防止」を配布し電気事故防止策を推進した。

- ・開催日 令和元年9月19日(木)
- ・出席人数 87名(会員:74名 一般:13名)

3. 電気の安全な使用方法及び電気使用の合理化の方法について、広く周知し、社会一般の意識の普及・啓発をする事業(公3)

- (1) 事業場に節電を促す「電気安全ポスター」の配付 1,280部
- (2) 省エネ団扇の配付(役所、学校等) 810部
- (3) 広報誌「MiRaI」の配付
- (4) 電気使用安全月間中に「毎日新聞」へ広告を掲載

4. 電気保安関係法令や電気に関する技術的事項等についての相談や事故発生時等の相談・要請に応じて、指導・助言・支援をする事業(公4)

(1) 宇都宮工業団地内事業所の電気絶縁用保護具及び防具の絶縁耐力試験

- 一回目 ・開催日 令和元年8月21日(水) 栃木支部事務所
- ・試験件数 40点

- 二回目 ・開催日 令和2年2月21日（金）栃木支部事務所
・試験件数 27点

5. 会員相互の情報伝達・交換会等の開催及び保安管理業務等に関する相談対応や諸問題の解決策の提示等による会員の業務を支援する事業（他1）

- (1) 全体会議
・開催日 平成31年4月25日（木）ベルヴィ宇都宮
・出席人数 85名
- (2) 事業運営会 開催数 9回
- (3) 総務委員会 開催数 13回
- (4) 技術安全委員会 開催数 8回
- (5) 安全祈願
・開催日 令和2年1月23日（木）平出雷電神社
・出席人数 17名
- (6) 賀詞交歓会
・開催日 令和2年1月23日（木）ベルヴィ宇都宮
・出席人数 57名（会員57名、東京電力パワーグリッド株式会社4名、一般財団法人関東電気保安協会5名、栃木県電気工事業工業組合1名）
- (7) 地区例会 7地区 合計 63回
- (8) 新入会者への研修会
・開催日 令和2年3月24日（火）支部会議室
・出席人数 3名
- (9) 栃木県電気工事業工業組合との情報交換会
・開催日 令和元年9月19日（木）ベルヴィ宇都宮
・出席人数 50名（会員39名、電工組11名）
- (10) 一般財団法人関東電気保安協会との懇談会
・開催日 令和元年7月31日（水）ホテルニューイタヤ
・出席人数 17名（会員9名、保安協会8名）

6. 会員を対象とした勉強会の開催や職務倫理を確立するための事業（他2）

- (1) 事業運営会や地区例会において情報の提供や、保安規程遵守や脳ドック及び健康診断受診を促した。

千葉支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

- (1) 令和元年度千葉支部保安管理一般研修会（2回／年）を開催した。

①第1回保安管理一般研修会

開催日 令和元年7月19日（金）13時00分～17時00分

場所 千葉市民会館 千葉支部参加者＝222名（70.3%）

研修テーマ【1】「波及事故発生状況・絶縁劣化診断等について」

講師・・・東京電力パワーグリッド(株) 木更津制御所

研修テーマ【2】「絶縁抵抗計のJIS規格／改正にいたるまでの経緯と影響」

講師・・・日置電機株式会社

研修テーマ【3】「本当に絶縁抵抗測定で機器が故障するのか」

講師・・・京極英明（千葉支部会員5790号）

②第2回保安管理一般研修会

開催日 令和2年1月31日(金) 13時00分～17時00分
場所 千葉市民会館 千葉支部参加者：202名(64.7%)
研修テーマ【1】「電気事故情報の分析と事故再発防止」
講師・・・本部技術安全委員 伊藤良親(成田地区)
研修テーマ【2】「校正作業とその注意点」
講師・・・千葉支部試験器校正委員会

③電気安全出前講座を電気使用者向けに開催した。

ア. 高圧電気設備の保守点検技術

開催日 令和元年6月20日、21日 9時00分～16時00分
場所 千葉市稲毛区ポリテクセンター千葉 受講者＝13名
講師 實藤和真氏、鈎 裕之氏

イ. 高圧電気設備の保守点検技術

開催日 令和元年11月14日、15日 9時00分～16時00分
場所 千葉市稲毛区ポリテクセンター千葉 受講者＝4名
講師 井上晃一氏、實藤和真氏、鈎 裕之氏

ウ. 電気安全出前講座

開催日 令和元年5月14日 10時00分～16時00分
場所 千葉市稲毛区ポリテクセンター千葉 受講者＝20名
講師 鈎 裕之氏

エ. 電気安全出前講座

開催日 令和元年11月13日 10時00分～16時00分
場所 千葉市稲毛区ポリテクセンター千葉 受講者＝20名
講師 鈎 裕之氏

2. 会員の業務支援事業(他1)

- (1) 令和2年賀詞交換会を開催し、会員相互・外部団体・メーカーとの親睦を深めた
開催日 令和2年1月31日(金) 18時00分～20時00分
場所 千葉スカイウィンドウズ東天紅 千葉市中央区新町1000
千葉支部参加者＝85名(出席率27.2%) 来賓出席者＝22名
- (2) 事業運営会を定期的で開催し、支部事業の審議、本会通達事項の報告など、支部運営の中核として機能した。構成員及びオブザーバー：35名(7回/年)
- (3) 全地区で地区例会を定期的で開催し、会員相互で情報共有・意見交換を行った。
- (4) 広域災害対応訓練の一環として、令和元年9月1日及び令和2年3月11日にSMSを用いた一斉メールを全ての支部会員に配信した。

3. 会員の職務倫理確立のための事業(他2)

- (1) 会員の倫理規程遵守のため事業運営会にて審議した。また、倫理委員会を設置し、令和元年9月20日及び令和2年3月18日に具体的方策を検討した。
- (2) 当協会会員の電気保安管理への貢献を社会や監督官庁にアピールするため、本会が行うアンケート調査への協力を会員に促し、調査結果を取りまとめ、本部へ報告した。
- (3) 台風による被害を調査するため、本部技術安全委員会が実施したアンケート調査に協力した。

茨城支部

1. 保安管理技術等の普及や人材育成に関する事業（公1）

- (1) 広域災害対策訓練 令和元年 9月 1日 参加者158名
- (2) 技術安全研修会 令和元年10月 3日 出席者124名
- (3) 四支部合同技術安全講習会 令和2年 2月26日
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- (4) 他団体への講師派遣
 - ①一般財団法人 電気工事技術者講習センター 7回
 - ②ネーブルパーク 低圧電気取扱特別教育 1回
 - ③旭化成建材株式会社 2回

2. 電気事故についての調査、資料収集、分析、公表に関する事業（公2）

- (1) 技術安全研修会 令和元年10月3日 出席者124名
演題「安全キャンペーンテキスト他」

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及・啓発に関する事業（公3）

- (1) 技術安全研修会 令和元年10月3日 出席者124名
演題「自家用波及事故の防止について」
- (2) 牛久かっぱ祭り(節電・電気安全対策)令和元年7月27日、28日 参加者12名
- (3) 電気使用安全月間に於ける団扇・ポスター配布
東京電力パワーグリッド株式会社総支社及び各支社、一般財団法人関東電気保安協会各事業所、茨城県電気工事業工業組合、取手地区かっぱ祭り等地区催事用
- (4) 支部ホームページの活用

4. 電気に係る技術的事項についての相談、助言、支援に関する事業（公4）

- (1) 四支部合同技術安全講習会 令和2年2月26日
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

5. 会員の保安管理業務の支援に関する事業（他1）

- (1) 技術安全研修会 令和元年10月3日 出席者124名
演題「協会の現状と今後について」
- (2) 一般財団法人関東電気保安協会との情報交換定例会議
令和元年12月5日 出席者：保安協会6名、茨城支部8名
- (3) 試験器の校正 令和元年10月24日（於）茨城支部事務所
- (4) 茨城支部賀詞交換会 令和2年1月22日（於）ホテルテラスザガーデン水戸
出席者（会員37名 来賓13名・取引業者10名）
- (5) 事業運営会
平成31年4月1日～令和2年3月31日 茨城支部事務所 7回
- (6) 拡大事業運営会
令和元年6月27日、12月17日 ホテルテラスザガーデン水戸 2回
- (7) 技術安全委員会
平成31年4月1日～令和2年3月31日 茨城支部事務所 7回
- (8) 地区会 8地区 合計 62回
- (9) 電気関係諸団体の開催事業への参加
 - ①外部団体総会・総代会出席 2回
 - ②外部団体賀詞交換会出席 6回

③外部団体周年記念式典出席 1回

④他支部賀詞交換会出席 3回

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）

(1) 地区会 8地区 会員の相互援助等有益な資料の配布・勉強会等

(2) 倫理委員会開催 9回